

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 6 年 2 月 29 日

アンケート期間:令和 5 年 12 月 11 日～令和 5 年 12 月 25 日

事業所名 重症心身放課後等デイサービスwaltz 保護者等数(児童数) 10 回収数 8 割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1				法令で定められた基準を満たしています。ご利用人数や活動状況などを考慮し、室内空間の有効活用を考えていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8					配置基準は満たしています。専門性に関しては有資格者であり職務遂行に十分な経験のある職員が所属しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8					バリアフリーになっています。床面にはジョイントマットを使用し、柱など角が気になる所にはガードクッションもしています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	7			1		定期的なモニタリングと必要に応じて面談を実施し、その内容をもとに支援計画会議を行い支援計画を作成しています。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	8					春夏秋冬、季節の移り変わりを感じられるイベントや机上活動、五感に働きかけられるような療育活動プログラムを考えています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1		3	4		障がいのない児との交流の必要性について考えていきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8					個別支援計画の説明を行い支援内容について合意をいただいております。契約時に利用負担について説明を行い、毎月明細書等を発行し、負担額についてお知らせしています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8					送迎の際や毎日の連絡帳を通して発育状況の共有をしています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8					普段の送迎時やモニタリングの際に保護者の皆様の育児に対するお困り事などを聞く機会を設けています。必要に応じて事業所内相談支援も行っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	2	4		現在、保護者会や講習会等は行っていません。今後は感染症対策をしながら開催をしていきたいです。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2				2	苦情の窓口については契約時に重要事項説明書を通して説明を行っています。今後苦情があった際には迅速かつ適切に対応を心掛けていきます。

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8				子どもたちの成長発達、特性を考慮し、プライバシーにも配慮した上で意思の疎通や情報伝達に努めています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8				Facebookにて公開中です。インスタグラムでは避難訓練や療育活動の様子を発信しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	8				保護者の方には個人情報の取り扱い、写真の掲載などご契約時に同意をいただいています。職員にも取り扱いには配慮するよう研修等指導を行っています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7			1	自然災害、地震発生時の対応については契約時にしおりを作成し、説明を行っています。マニュアルについては職員のみ周知している状態なので今後はマニュアルの公開など行っていきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7			1	避難(地震、火災)・防犯(不審者)訓練を年に2回ずつ行い記録を残しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8				楽しみにしています。事業所で楽しく穏やかな時間が過ごせるよう、活動内容を工夫したり引き続き安全に配慮していきたいと思えます。
	18	事業所の支援に満足しているか	8				困った時も相談しやすいです。今後も皆様に満足していただけるよう研修等を通して職員の技術向上に努め、お子様一人ひとりに寄り添った療育活動を充実させていきたいと思えます。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。